

雨上がりの洞窟

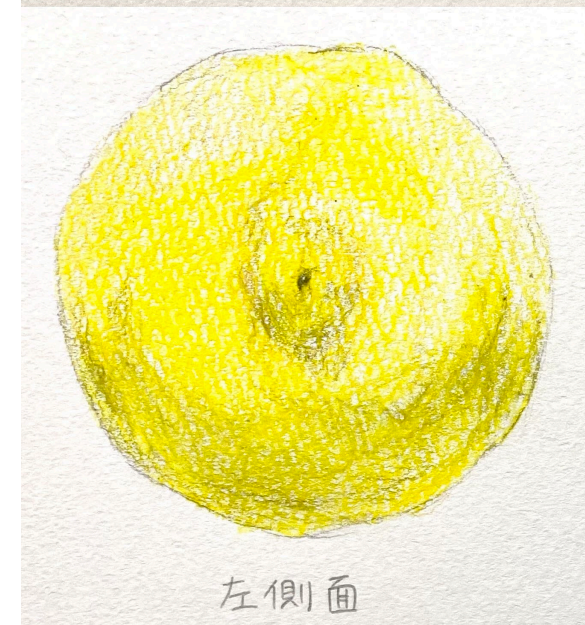
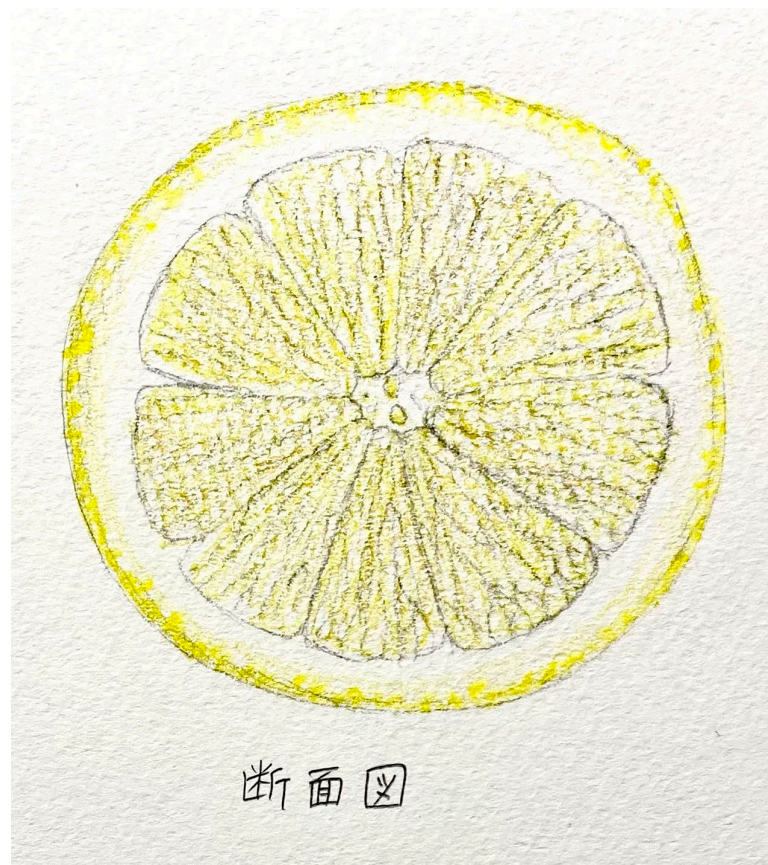
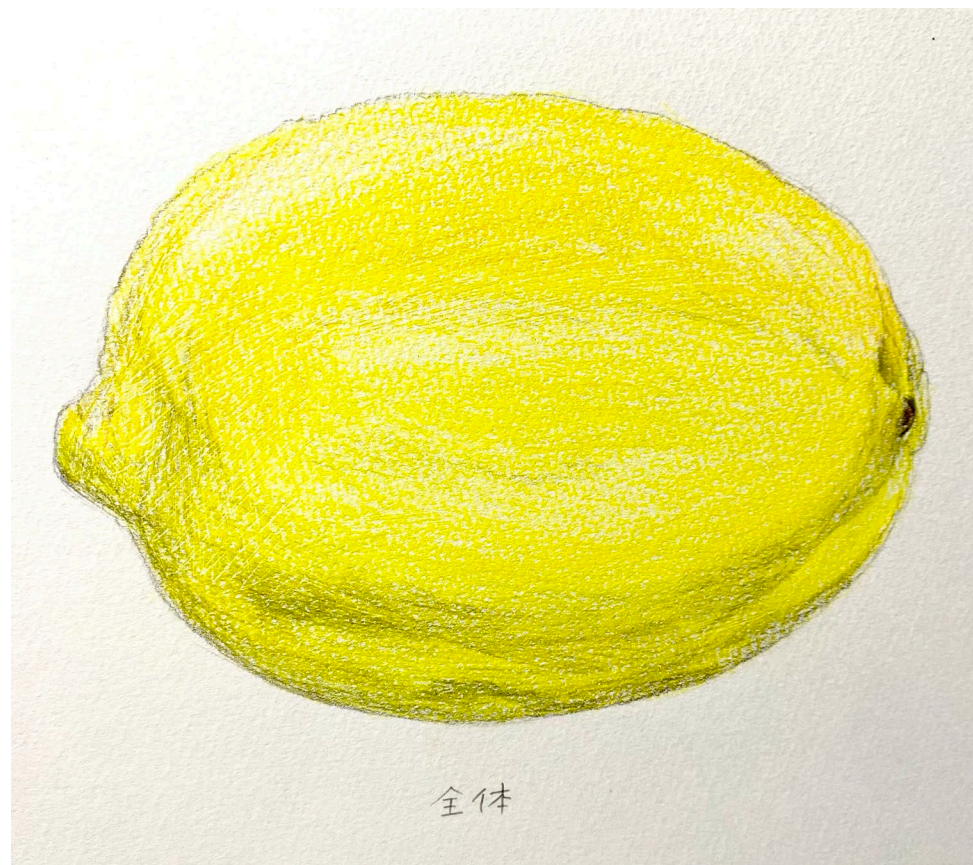
武庫川女子大学

生活環境学部 生活環境学科

池内彩奈

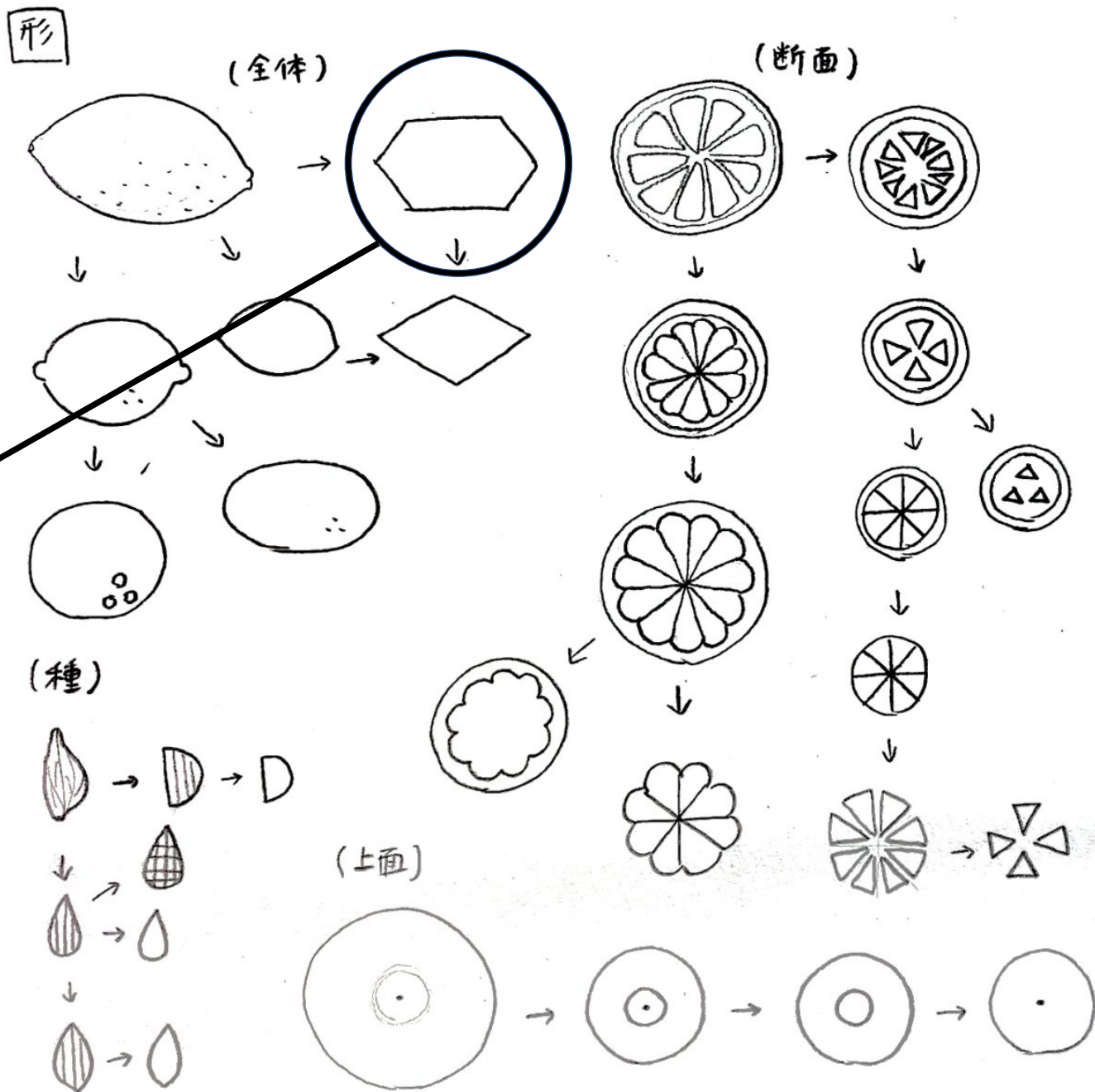


対象物のスケッチ



形の抽象化

全体の形の抽象化
→窓の形に取り入れる



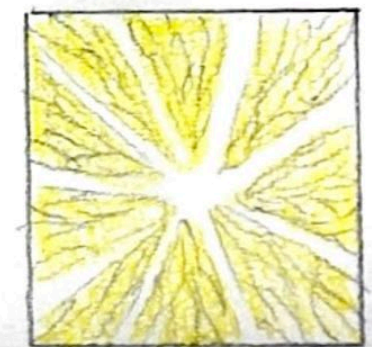
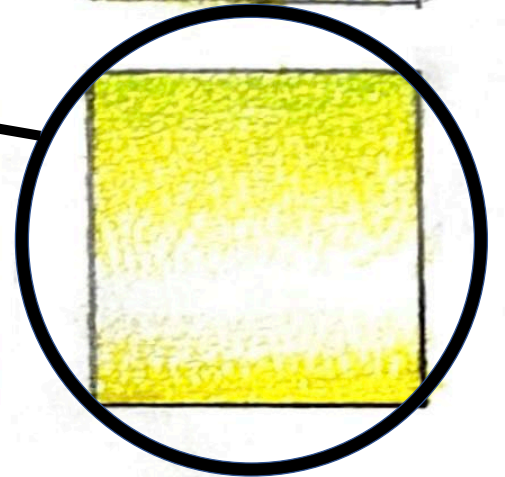
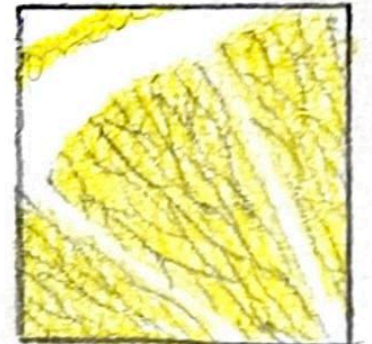
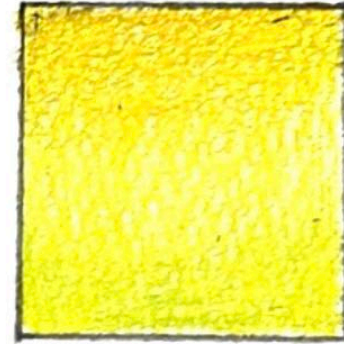
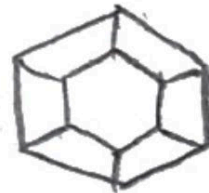
色

色・質感の抽象化

表皮の皮のグラデーション

果肉、果汁のみずみずしさ

質感



テーマ

レモンの皮がもつ、黄や黄緑、白の混ざる色の中にジューシーでつぶつぶとした果肉、種、水滴が存在している。

レモン特有の爽やかさで訪れる人の心を軽くさせる。



材料の加工、対比

主要材料の加工

綿を様々な大きさの丸い形に加工し、果汁感を表現する

対比

形 : 壁面の形が定まらない綿vs球

色 : 黄色、黄緑色、白色のグラデーション

質感 : ふわふわとした感触vs粒感



空間、光、人の流れ

手前から、光の差す明るい奥へ抜けている
奥へ行くほど周辺の球が小さくなり、奥行き感がある

球の間を縫ったり座って休憩したりしながら光の射す方へ向かって移動する

人々は周りの色の変化や空中に浮かぶオブジェを眺めて楽しむ

